

2026.2.19 (木)
第 31 回例会
(通算3840回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛
副 会 長 池田 一己
幹 事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
RI 会長 フランチェスコ・アレツォ
第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム 釧路市長講話 (プログラム委員会)

次週例会 職場訪問例会「NHK 釧路放送局」(職業奉仕委員会)

- ロータリーソング：我らの生業 ■ソングリーダー：栗林 定正君
- 会員数 106 名
- ビジター
- ゲスト 釧路市長 鶴間 秀典様

会長の時間 荒井 剛会長



皆さま、こんにちは。来週、2月23日が来ます。2月23日といえば、国際ロータリーが創立された日です。今から 121 年前の 1905 年 2 月 23 日にひとりの青年弁護士、ポール・ハリスが仲間と立ち上げたのがロータリークラブです。その時、一緒にいた仲間がシルベスター・シール、石炭商の方です。実は、この人が初代会長です。ポール・ハリスではなくて、ポール・ハリスは 2 年後に会長になっています。最初の会長はシルベスター・シールさんでした。そのほかに、ガスターバス・ローアさん、鉱山技師の方ですが、第 1 回目の会合はこの方の事務所で行われたと聞いています。そして、ハイラム・ショーレーさん、仕立屋さんです。この 4 人で始まったのが国際ロータリーです。それから 121 年経って、今は世界で 200 か国以上、36000 くらいクラブになっています。会員としても 120 万人弱になっています。そんな大きなクラブになっております。この 2 月 23 日の前後 1 週間は、平和や平和構築とか、ロータリー創立に関係する話をしてください、と言われていた週間です。今月のテーマとしても平和構築と紛争予防月間になっております。

国際ロータリーは、ポール・ハリスを中心とした 4 人から始まっておりまして、最初は仲間が欲しい、信頼できる友人が欲しいというところから始まっています。その後、それぞれ信用できる職業をとおして社会に奉仕すると。友情がさらに大きくなって社会に奉仕して、さらにそれがそれぞれの職業奉仕などをおして、平和に貢献することが大きくなって、いまは、国際ロータリーは 7 つの重点分野の 1 つの中に、しっかりと平和構築が掲げられています。

よくロータリーでは、ロータリー自体がひとつの政治的な問題に肩を持つことはしないと言われています。政治的中立性。それは、いろいろな方がロータリーに入って、いろいろな国のいろいろな思想を持っている方が入っているから。それで、200 か国以上も入っているのです。

私が先週、話をしたサウジアラビアにはロータリーがまだないのです。今後、ロータリーがサウジアラビアで創立しようと動きが出ています。ロシアはどうか、ウクライナはどうか、見てみました。実は、ウクライナもロシアもたくさんあります。ウクライナには 90 クラブ、1000 人以上の会員がおります。「ロシアにはいないのでは」という話があったのですが、調べてみると 100 以上のクラブがあって 1200 人くらいいます。

ウクライナとロシアの問題が起きている中で実際に活動しているのか、ホームページ等はあるのかを見てみました。ロシアのモスクワクラブや、Rotary Club Moscow International などあるのです。しっかりとホー

ムページがあります。International と名前がついて
るとおり、歴代の会長を調べてみるとロシア人の会長
は3人おりましたが、そうではなく外国人の方が会長
を務めていることも多い。そのほか、歴史が古く創立
から100年以上経っているロシアのモスクワのクラ
ブは今もやっていて、ホームページもしっかり載って
います。そこでは、紛争のことは触れていませんが、
今でもロータリーの活動はロシアからでも発信してい
るんだなぁと思いました。

今月のテーマに戻りますが、平和構築にスポットを当
てると、原点は友情を築きあげて、自分の職業をと
おして社会に奉仕する。それが結果的に世界平和につな
がると思っています。これは、先週、その前にも話し
たと思うのですが、釧路ロータリーが大好きですし、
釧路ロータリーのロータリアン皆さんが大好きな
のです。釧路ロータリーのこの雰囲気もいいですし、100
年近く経っているプライドもありますし、一人一人が
ご自身の仕事に誇りを持って社会に貢献しているのが
凄いいいことと思っています。今後も釧路ロータリー
として、もっといろいろな仲間を増やして多様性を迎
え入れることも大事なことと思っています。

それによって、さらに平和に役立つのではないかと
思っています。釧路の平和にも役立つし、世界的な平和にもつな
がると思っています。

本日、ご講演をいただくのは釧路市長ですが、釧路市
は人口は15万人を切りましたが、釧路市にはまだまだ素晴らしい人材が埋もれていると思
いますので、一緒に仲間になってほしいという方々に私も声
を掛けて、皆さんの仲間に入れて、これからの釧路を
盛り上げて、そして世界平和に役立って行きたいと
思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。
以上で会長挨拶を終わらせていただきます。

幹事報告 横田 英喜幹事

幹事報告をさせていただきます。次週は職場訪問例
会になります。桑嶋局長のご協力を得ましてNHK釧
路放送局にて開催いたします。案内では、昨日までが
出欠の締切りでしたので、まだ参加申込をされていない
方がいらっしゃいましたら、幹事までよろしくお願いいたします。
駐車場の10台くらいしかないという
ことですから、近隣の駐車場のご利用でご協力をお願い
いたします。

本日は、釧路市長の例会ですが、本日3時から行わ
れる予算についての記者発表の内容について話される
とお聞きしております。報道機関を集めているという
ことですので、今日の18時まで報道規制がかかっ
ている内容と聞いておりますので、SNSやWebに上げ
る際にはそれまで止めていただければと思いますの
で、ご協力をお願いいたします。

以上となります。

■本日のプログラム■ 釧路市長講話

クラブ運営委員会 佐藤 貴之委員長

クラブ運営委員会、佐藤です。本日はプログラム委
員会の委員長、副委員長が不在ですので私からご案内
いたします。

本日は、毎年恒例となっております釧路市長講和
となっております。新年度予算について、というこ
とで鶴間市長、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路市長 鶴間 秀典様



みなさん、こんに
ちは。釧路市長をさ
せていただいている
鶴間秀典でございま
す。

釧路ロータリークラ
ブの皆さまには、昨
年に引き続き、この
ような機会をいただき
まして本当にありが
とうございます。歴
史あるクラブの皆さ
まですから、私もし
っかりご説明させて
いただきたいと思います。

それでは、市の当初
予算をご説明させて
いただきます。一般
会計の予算規模は、
1,099億円、前年
度比プラス2.3パー
セント25億円の増
です。過去2番目
です。市税全体では
、約6億7000万
円増の約219億8
000万円を見込ん
でおります。新税目
の宿泊税、初年度は
11か月分の徴収、
宿泊客数を月12万
5000人と想定し
、税率の1人1泊
200円をかけた2
億7500万円を見
込んでおります。事
務事業見直しです
が、令和7年度予
算においては内部
管理事務経費を中
心に見直しを行い
、283件、効果額
5億4,000万円の
見直しをすることが
できました。減債
基金約29億9,00
0万円、財政調整基
金約1億1,000万
円、合わせて31億
円を繰り入れなが
ら予算編成を行っ
たところです。次
に令和8年度に実
施する主な事業に
ついてご紹介して
いきます。まちづ
くり基本構想の3
つの重点戦略の区
分ごとに掲載して
おります。

まちの活力を高め
る経済活性化戦略
として、まちのブ
ランド化を目的と
して、市民参加型
のワークショップ
を通じて、マーケ
ティング戦略の策
定、ロゴ・キャッ
チコピーの作成を
行うとともに、プ
ロモーションを展
開し、選ばれる釧
路を目指してまい
ります。

また、ふるさと納
税につきましては
、返礼品の充実を
図るとともに、釧
路市を応援した
いと思っていただ
けるよう地域の魅
力を全国に発信し
、さらなる寄付額
の増加に向けた取
組みを強化するほ
か、企業版ふるさ
と納税についても
寄付拡大を目指
してまいります。

さらに、二地域居
住への関心が高
まる中、関係人口

増加に向けて、新たに地域おこし協力隊も活用しながら、官民連携による受け入れ環境づくりや情報発信を進めるとともに、阿寒・音別それぞれの地区においても地域の特性を生かした取り組みを実施します。

また引き続き、まちの活力を高める経済活性化戦略では、地域資源を生かした新たな産業づくりの一環として、エゾシカ革を活用した事業への支援を実施してまいります。

農業分野では、牧草品質の向上を図るための草地整備を進めるとともに、水産分野では、海面養殖の事業化を見据え、規模を拡大して実施する実証実験への補助を拡充いたします。

令和8年度から導入する宿泊税を活用し、宿泊施設の受け入れ環境整備への支援を行うとともに、滞在価値の向上に向けて、湿原展望台や音別町憩いの森キャンプ場など観光コンテンツの整備に向けた動きを進めてまいります。エゾシカ革は佐藤紙店の佐藤公一郎君です。

スポーツを通じた交流人口の拡大に向けては、受け入れ環境の整備を進めるとともに、新たに地域おこし協力隊を活用して、合宿受け入れ体制の強化を図ってまいります。

次に、地域経済を担う人材育成戦略についてです。地域での新たな挑戦を生むため、小中学生等を対象とした企業体験プログラムを継続して実施するほか、事業を次世代につないでいくため、新たにマッチングの仕組みも活用しながら、事業承継支援に取り組んでまいります。合わせてU I J ターン就職についても、マッチング制度の強化を図り、人材確保をさらに進めてまいります。観光分野においても、来訪された方々が楽しめる環境づくりを人材育成の面でも継続し、地域の満足度向上につなげていきます。

地域医療を支える人材の育成定着に向けて、市外の看護学校等へ通学する方への修学資金貸与を拡充するほか、看護分野においても介護福祉士の資格を取得した方に対し、新たに資格取得奨励金を支給する等、人材確保に努めてまいります。

北陽高校におきましては、新たに海外短期留学に対する支援を実施し、グローバル人材の育成を進めてまいります。また、地域の未来を担う子どもたちがしっかりと学ぶことができるよう、義務教育学校の整備を着実に進めるほか、昨年9月に発生した愛国小学校の外壁はく落を受け、速やかに耐力度調査及び長寿命化改良工事に向けた実施設計に着手いたします。愛国小学校の壁、入り口付近の壁落ちて、新聞で出たと思いません。あのようななるとは思いませんでしたけれども、50年以上の施設が結構あるので、われわれも注視して維持管理に努めていこうとしております。

続きまして、都心部まちづくりにつきましては、北大通と共栄・新橋大通を直線道路でつなぎ、鉄道南北

のより一体的なまちづくりを進めるために駅周辺の施設配置を見直すなど、計画を改定し、早期事業化に向けて関係機関との協議を進めてまいります。

また、釧路港につきましては、将来の港のあるべき姿を見据えた長期的な視点の下、港湾計画の改定に取り組んでまいります。

適切に管理されていない空き家等につきましては、解体費補助制度による除却等を進めてまいります。また、老朽化した道路照明灯の撤去工事を行い、道路利用者の安全確保を図ってまいります。安心して暮らせるまちづくりを進めるため、津波一時避難場所の整備や高機能消防指令施設の更新を進めてまいります。

駅の道路の形状ですけれども、私が直線化ということで進めさせていただいて、昨年9月の議会で否決されてしまったのですけれども、また出すような形にさせていただいております。みんなでご理解いただければと思います。あと、除却などにも予算額的には力を入れております。

次に、その他の主な事業ですが、次期基本構想策定に向けては市民アンケート等を実施し、市民の声を反映しながら検討を進めてまいります。町内会等が設置する街路灯の更新及び整備に関する補助金額を拡充し、負担軽減を図ります。また、人と自然が共生した持続可能な社会を形成するため、生物多様性地域戦略の策定に取り組むとともに、新たにキタサンショウウオの保護ガイドラインを策定するなど、適切な保護につなげてまいります。

次期基本構想が令和10年からスタートするので、それに合わせて動いていくということと、町内会のご要望いただいていた街路灯の整備費について、ちょっと上限額をアップします。

昨年、太陽光パネルの件で、いろいろ釧路市も話題になりましたけれども、その関連で国立公園の範囲が拡大したり、生物多様性地域戦略を策定したり、などを環境省さんから投げかけいただいていた、これを一緒に進めて行こうとしております。キタサンショウウオ、市の指定の天然記念物ですが、レッドリストに載ったものですから保護のガイドラインを策定して適切な保護していこうとしております。

また、医療的ケアが必要な子どもとその家族が安心して生活できるよう医療的ケア児等コーディネーターを配置し、関係機関の連携体制の強化を図るなど、支援の質の向上に取り組んでまいります。また、産後1年未満の母子を対象とした産後ケアについては、医療機関等との連携を拡充し、支援体制の充実を図ります。新たに中央図書館の司書を学校司書として各中学校に派遣し、魅力ある学校図書館の環境づくりを推進するほか、学びの多様化学校の開校にあたっては、スクールカウンセラーの配置により、支援体制を充実し、安心して通える環境づくりを進めてまいります。

次にアイヌ政策推進交付金事業では、アイヌ施策推進地域計画に基づき、阿寒アイヌクラフトセンターハリキキを活動拠点とした、アイヌ工芸等担い手育成のための研修事業を実施するほか、アイヌ文様等の知的財産の保護と活用進めるなど、アイヌ文化を伝えるための取り組みを継続してまいります。

次に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業として、先の議会で令和7年度補正予算として計上した事業のほか、令和8年度当初予算として物価高騰対策消費者支援事業、給食費支援事業の2事業を予定しており、事業費総額は下段の参考欄に記載のとおり、18億615万1000円を計上しております。

最後に令和8年度予算編成にあたりまして、人件費・物件費が高騰している中、社会情勢の急速な変化をふまえ、市政の現場における危機感を共有しつつ、地域経済をしっかりと守り抜くことを基本として取り組みました。また、事務事業の見直しを進めるとともに、目指すべきまちづくりに向けた施策展開につながるよう、減債基金約29億9000万円、財政調整基金約1億1000万円、合わせて31億円を繰り入れながら予算編成を行いました。

今後とも皆さまのご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

会長謝辞

荒井 剛会長

鶴間市長、お忙しいところを本当にありがとうございます。

予算の細かい内訳を上げていただいて、私にもここ

はどうなのかと気になる所があるにはあるのですが、釧路のため、特に子どもの将来のため、特に生産人口が少ないので私としては、子どもにいろいろな経験をさせることに意味があると思っています。北陽高校の留学の事業に関する予算付けはあと数百万くらいだと思います。他の事業は億とか、いろいろな問題があると思いますが、そこに掛ける、それによって子どもたちが経験を生かして、将来釧路のために一人でも多くに何かをやってもらうことにつながればいいなと思っています。

まだ発表されていないということです。このあとの発表ですので、今日の話聞いて予算を変えとかをしていただいたうえで発表していただいて構いませんので、それを含めて今後の釧路市のために頑張ってくださいと思います。

本日は、本当にありがとうございました。

(点鐘)



本日のニコニコ献金

■池田 一己君 本日釧路にいないため、欠席させていただきます。申し訳ありません。

今年度累計 356,420 円